



みどりの風



令和7年4月22日発行

「熱中」そして「愛」

校長 塩津 一弘

令和7年度重富中学校は、新入生280人を迎え、生徒数は843人、職員も新たに25人の転入教職員等を加え、総勢78人でスタートしました。

今年度のスタートにあたり、始業式及び入学式で次のようなメッセージを生徒に送りました。

まず一つ、「熱中」。何か一つ、自分が熱中できるもの、夢中になれるものを見つけてください。すでにある人は、熱中でできているものに一生懸命取り組んで欲しい。まだ見つからない人は、これから一緒に見つけていきましょう。熱中するものが見つかれば自分に立ちちはだかる壁にもぶつかっていきます。さまざまなことに挑戦し、熱中できるもの、好きなことを見つけ、大きくはばたいてください。そして、「愛」。本校は、「愛され、応援される重富中」を目標に教育活動を進めています。私は、この「愛」が最も大切だと思っています。

まずは、自分を愛し、家族を愛し、友だちを愛し、みなさんを支えてくださる先生、そして地域の方々を愛する。さらにみなさんが重富中学校を愛することが多くの方々に愛され、応援されることに繋がると考えます。より良い学校を創り上げていくのはみなさんです。「熱中」そして「愛」、重富中愛を大いに育み、みんなで素晴らしい中学校生活にしましょう。

今年も、生徒、職員一同、熱中できるものをとおして、魅力ある重富中学校づくりに尽力いたしますので、保護者、地域の皆様方のご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



令和7年度

学校経営グランドデザイン

学校教育目標

重富中学校

自他を尊重し、夢と志をもち、未来を切り拓く生徒の育成

キーワード「自立」・「自己調整力」

めざす学校像

- 生徒の将来の自立をめざす学校
- 保護者・地域から「信頼され、応援される」学校
- 職員一丸となって課題解決する学校

めざす生徒像

- 夢や目標の実現に向かって努力する生徒
- 自他を大切に、思いやりの心で接する生徒
- 主体的に学び、心と体を粘り強く鍛える生徒

めざす教職員像

- 生徒の努力を支援する教職員
- 情熱をもち、生徒のよさや意欲を引き出す教職員
- 常に学び、社会の変化に対応できる教職員

育てる力

□人を大切にする力

一人一人の存在や思いが大切にされる

□自分を表現する力

自分の言葉で伝え、相手の表現を聞く

□自分の考えをもつ力

主体性(自己思考・自己選択・自己決定力)を育む

□チャレンジ(挑戦)する力

失敗を恐れない。粘り強さ・自己調整力を育む

【自立に向かう手立て】

将来的に **自立** させよう。

(将来に渡って生き抜く資質・能力の育成)

そのために **自信** をつけさせたい。

(自己肯定感、自尊感情の涵養)

その自信を養うために **立場** で育てます。

(キャリア発達を目的とした教育活動)

□小中連携の強化【重中ブロック共通実践事項】

- ①学習の構えの確立(学習の構え5か条)
- ②学習環境の整備(カバン棚、机・イスの整頓、教室美化)
- ③家庭学習の習慣化(家庭学習時間の確保、読書の徹底)
- ④授業改善に向けた取組(「学び合い・振り返り」の実践)

□地域連携の取組

- SSVC+の活用による教育活動の充実
- 国分高校との探究学習での連携
- 校外生活指導連絡協議会の充実

<グランドデザイン一部抜粋>

始良市立重富中学校第79回入学式

PTA会長岩下様をはじめ始良市、教育委員会、学校協議会の方やなど多くの来賓の方々を迎え、第79回入学式を実施しました。今年度は280名の新入生が入学しました。樋之口美羽さんが新入生代表として「新入生誓いのことば」を立派に述べてくれました。「自主・粘り・礼儀・規律」の校訓のもと、助け合い、学び合い、高め合いながら、3年間の中学生生活をぜひ楽しんでください。

